

## 手間を掛けずにノウハウを蓄積。トラブル発生時には適切な対策を瞬時に表示。

技術伝承ソリューションは製造現場のノウハウ蓄積で一番手間の掛かる分類作業を自動化し、トラブル発生時には必要なノウハウを瞬時に引き出す事を可能とする技能継承ソリューションです。過去事例との類似性を自動で判定できるため、ノウハウ検索に熟練を必要としません。

### ● ノウハウ蓄積は作業内容を記入するだけ

技術伝承ソリューションにノウハウを蓄積する作業は画面上でトラブル情報を指定して作業内容を記入するだけで完了します。ノウハウの分類作業はトラブル発生時に技術伝承ソリューションが自動収集した各種データの傾向に基づいて自動で行われるため、技術者の業務を妨げません。

### ● 高速な自動ノウハウ検索

必要なノウハウを探し出すための検索作業も技術伝承ソリューションが自動で行います。画面上でトラブル情報を指定するだけで、蓄積されたノウハウをデータの傾向で比較し、類似性が高い順に表示します。

### ● ノウハウ更新で陳腐化を防止

製造設備の更新などにより蓄積したノウハウが適用不可となった場合でも、新たな対策内容を記入することで最新の状態を保つ事が出来ます。

### ● 分類方法も柔軟に変更可能

技術伝承ソリューションは内蔵する ETL ツールによりノウハウ分類のキーとして各種データを収集し、集計処理エンジンによって傾向判定を行います。収集対象のデータ項目や傾向判定ルールはユーザー自身に変更する事が可能です。



## 従来



ノウハウ集は作ったけれど、必要なノウハウがどこに書かれているか探し出せない。

内容が古くて役に立たなくなっているが、技術者が多忙なため放置されている。



情報共有システムを導入したが、ノウハウの分類やデータベースのメンテナンス作業に手間が掛かる。

ノウハウ検索には専門知識が必要で時間も掛かる。



結局は熟練技術者に聞かないとどうしていいかわからない。

## 慢性的な情報共有の不全

## 技術伝承ソリューション



工場内の各種データを自動で収集。



データの傾向を元にノウハウ情報を自動で分類し蓄積。



トラブル発生時の作業内容(ノウハウ情報)を入力。



データの傾向が似通った過去のトラブル事例を自動で探索し、ノウハウ情報を表示。

## 情報共有のサイクル

技術伝承ソリューションは製造の現場で日々生み出されるノウハウを現場の技術者自身で蓄積・共有していただくことを目的に、データ自動収集処理の構築から現場業務に合わせたユーザーフレンドリーな操作環境のカスタマイズまで、トータルなサービスをご提供するソリューションです。

## ソリューションの概要

| 技術伝承ソリューションの標準機能   |   |
|--------------------|---|
| データの自動収集           | ETLツールを内蔵し、CSV等のテキストファイルを最短10秒周期で自動収集する事が可能です。正常データと異常データに仕分けを行い、データベースに蓄積します。<br>(正常・異常の判定処理は要件に応じてカスタマイズが可能です。) |
| 異常データの傾向判定         | 正常データの各項目に対して平均、標準偏差など傾向判定の基準値を集計します。集計した基準値に基づいて異常データの各項目を傾向判定します。<br>(どの項目を判定対象とするかはマスタで定義可能です。)                |
| ノウハウ情報の蓄積          | ユーザーが選択した異常データに対して、ユーザーが入力した作業内容(ノウハウ情報)を関連付けてデータベースに蓄積します。   |
| 過去事例との類似性判定        | ユーザーが選択した異常データと過去の異常データを比較し、傾向判定の結果がより多く一致する異常データを類似性が高いと判定します。   |
| ノウハウ情報の表示          | 類似性が高いと判定された過去事例からノウハウ情報を取り出し、画面に表示します。   |
| ノウハウ情報の登録と報告書の自動出力 | ユーザーが作業内容を入力するとノウハウ情報としてシステムに蓄積するとともに、EXCEL形式の作業報告書として自動的に出力します。<br>(報告書の書式や出力項目はカスタマイズが可能です。)                    |
| システムの異常監視          | 内蔵するハードディスクやデータベースなどの動作状態を監視し、異常が発生するとパトライトを点灯・鳴動させたり管理者へメールを送信するなどの警報を発します。                                      |

| ご提供するサービス |  |
|-----------|--|
| 分析・設計     | 業務内容のヒアリング、収集対象データの選定、ハードウェア選定、ユーザーインターフェイス設計                      |
| 構築        | ETLツールの設定とカスタマイズ、傾向判定処理の設定、ユーザーインターフェイスのカスタマイズ、報告書出力処理の設定、各種マスタの整備 |
| 運用支援      | 技術サポート(電話、FAX、メール)   |

企業に、感動という付加価値を。

**株式会社ワイ・ディ・シー**

〒141-0032  
東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー  
TEL:03-5740-5762  
E-Mail:advocacy-sales@ydc.co.jp  
URL:https://www.ydc.co.jp

■その他の製品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。  
■本カタログ掲載内容は2021年10月現在のものです。  
■製品の仕様・価格は予告なしに変更する場合がございます。